

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク 夏のワークショップ

会場：神戸国際会議場

会期：平成23年8月21日(日)～24日(水)

脳科学に関する先端研究や融合研究を推進し、研究者ネットワークの発展を支援するためのイベントが多数企画されています。夏の神戸に集い、新しい研究のアイデアや共同研究のきっかけを掴みましょう。特に大学院生・ポスドクの参加を期待します。

<主なイベント内容>

○プレナリーレクチャー

「キネシンスーパーファミリー モーター分子群(KIFs)と

細胞内輸送：脳の形成から記憶・学習の制御まで」 廣川信隆(東京大学)

○オープニングセッション「包括脳ネットワーク活動がめざすもの」 オーガナイズー：高田昌彦(京都大学)

○脳科学の発展を支える研究支援の在り方 オーガナイズー：岡部繁男(東京大学)

○脳と心のメカニズム 第12回夏のワークショップ “Development of Brain and Mind”

Speakers: 杉田陽一(産総研) Rodney Douglas (Institute of Neuroinformatics University of Zurich / ETH Zurich)

多賀巖太郎(東京大学) Giulio Sandini (Italian Institute of Technology)

Alex Bonnin (University of Southern California) Jay N. Giedd (Child Psychiatry Branch, NIMH)

○包括脳ネットワーク支援による融合的脳研究の展開

オーガナイズー：三品昌美(東京大学) 高田昌彦(京都大学)

○報酬系・罰系とモノアミンシグナル伝達 オーガナイズー：飯野雄一(東京大学) 齊藤実(東京都医学総合研究所)

○精神医学と脳科学のコラボレーション：今後の展望と戦略 オーガナイズー：山脇成人(広島大学)

○新学術領域合同シンポジウム「リアリティを生み出し現実世界と関わる脳の働き」

オーガナイズー：小松英彦(生理学研究所) 一戸紀孝(国立精神・神経医療研究センター)

○脳科学研究戦略推進プログラム「これまでの成果と今後の在り方」ワークショップ

オーガナイズー：中西重忠(大阪バイオサイエンス研究所) 津本忠治(理化学研究所BSI)

【上記の企画以外にも、下記のイベントが開催されます】

○理研BSIシンポジウム「Circuit to Behavior」

○新学術領域研究班会議

○CREST・さきがけ脳関連領域講演会/研究報告会

○アジアの中の日本の脳科学研究の方向性

○脳科学分野で博士課程進学をいかに増やすか：脳科学の将来像

○シナプス病態若手シンポジウム

○精神疾患死後脳チュートリアル

○ニューロインフォマティクス日本ノードWSと展示

○日米脳(展示)

夏のワークショップではポスター発表の機会を設け、特に若手研究者の参加を推奨します。若手研究者のポスター発表に対しては「包括脳ネットワーク優秀若手賞」を設けて優れた研究に対する表彰を行います。

<問合せ先> 包括型脳科学研究推進支援ネットワーク ホームページ：<http://www.hokatsu-nou.nips.ac.jp/>
事務局：高田昌彦/京大 霊長研 takada@pri.kyoto-u.ac.jp 岡部繁男/東大 okabe@m.u-tokyo.ac.jp



主催：包括型脳科学研究推進支援ネットワーク(文部科学省科学研究費補助金)

共催：文部科学省新学術領域研究(飯野・岡澤・柿木・小松・津田・能瀬・山森領域)

文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム 科学技術振興機構(CREST・さきがけ) 脳と心のメカニズム

理化学研究所脳科学総合研究センター 日本神経科学学会 日本神経化学会 日本神経回路学会

自然科学研究機構 新分野創成センター

企画：ワークショップ運営委員会